

練馬区立リサイクルセンター4館合同企画



ヨコヅナイワシ
©JAMSTEC



しんかい 6500
©JAMSTEC

深海洞窟
©D-ARK/JAMSTEC



講演会
参加無料

鯨骨・ヨコヅナ・深海洞窟 ～深海生物研究の最前線

2026.3.15 (日)

14:00-16:00

練馬区立生涯学習センター ホール



鯨骨生物群集
©JAMSTEC

講師
藤原 義弘



©JAMSTEC

国立研究開発法人海洋研究開発機構 (JAMSTEC)
地球環境部門 上席研究員 東京海洋大学大学院 客員教授
一般社団法人トワイライト・オーシャン研究機構 理事
博士 (理学)

お問い合わせ・お申込みはこちらから

練馬区立大泉リサイクルセンター
〒178-0061
練馬区大泉学園町1丁目34番10号
TEL: 03-3978-4030



お申込み概要

申込開始日

2026年1月22日(木)

申込締切日

2026年2月28日(土)

※当日消印有効

※手話通訳ご希望の方は2月15日
までにお知らせください

定員: 200名

(HP/ はがき: 先着順)

HP/ 往復はがきにて①催し名
②参加者全員(4名まで)の
氏名(ふりがな)、住所、年齢、
電話番号をお知らせください

オンライン受講同時募集

定員: 200名 (HP 先着順)

※HPで詳細をご確認のうえ
お申込みください

深海は暗く、冷たく、そして強い水圧に包まれた特別な世界です。私たちの目にはとても厳しい環境に思えますが、実は多くの生きものたちが長い進化の過程で工夫をこらし、この極限の環境に見事に適応して暮らしています。近年は、潜水調査船や無人探査機の活躍によって、これまで人が近づけなかった深海の姿が少しずつ明らかになってきました。

本講演では、海の底に沈んだクジラの骨を拠点に、さまざまな生物が集まって形づくられる「鯨骨生物群集」、水深二千メートルに君臨する巨大魚「ヨコヅナイワシ」、そして謎に満ちた地球最後のフロンティア「深海洞窟」に関する最新の情報や、人間活動が深海生態系に与える影響についてもあわせて、紹介します。

普段の生活では想像できない、不思議と発見に満ちた深海の世界を、最新の研究成果とともに皆さんと一緒に探っていきたいと思います。

講師プロフィール

藤原 義弘

国立研究開発法人海洋研究開発機構 (JAMSTEC)
地球環境部門 上席研究員
東京海洋大学大学院 客員教授
一般社団法人トワイライト・オーシャン研究機構 理事
博士 (理学)

1969 年岡山県生まれ。1993 年筑波大学大学院修士課程修了。

1993 年 海洋科学技術センター (現・海洋研究開発機構) 入所。

2003 年 米国スクリプス海洋研究所留学。

著書に「深海のとっても変わった生きもの」(幻冬舎)、「追跡! なぞの深海生物」(あかね書房)、「小学館の図鑑 NEO 深海生物」(総合監修・小学館)、「謎! 最驚! 世界のサメ超図鑑」(あかね書房)、「クジラがしんだら」(監修・童心社)、「深海生物生態図鑑」(あかね書房) など多数。



練馬区立生涯学習センターへのアクセス

練馬区立学習センター

〒176-0012 練馬区豊玉北 6 丁目 8 番 1 号

- ・西武池袋線「練馬駅」下車、徒歩 10 分
(各駅停車、練馬停車の準急または快速にご乗車ください)
- ・都営大江戸線「練馬駅」A2 出口、徒歩 10 分
- ・JR「荻窪駅」発～関東バス「練馬駅」行きで「練馬区役所入口」下車、徒歩 10 分
- ・JR「中野駅北口」発～京王バス「練馬駅」行きで「豊玉小学校」下車、徒歩 3 分

